トップスニュース Vol.80

2015年11月25日

加盟団体

サンフレッチェ広島　JTサンダーズ　ワクナガレオリック　広島メイプルレッズ
広島ガスバドミントン部　NTT西日本広島ソフトテニスクラブ　中国電力陸上競技部　コカ・コーラウエストレッドスパークス　広島東洋カープ

トップス広島 事務局
〒733-0036
広島市西区観音新町4-10-2

TEL:082-233-3233
FAX:082-233-3251
URL:www.tops-h.net/

このQRコードから公式Webサイトへアクセスできます。

2nd ステージ＆J1 年間勝点 1 位！
FW 佐藤寿人選手 J1 通算最多 157 ゴールに並ぶ！

サンフレッチェ広島

11 月 22 日（日）にサンフレッチェ広島はホームで湘南ベルマーレと対戦し、5−0 で勝利した。優勝がかかった試合でもありエディオンスタジアムには今シーズン最多の 33,210 人のサポーターであふれかえった。前半 24 分右サイドから MF ミキッチ選手がパスを出し、それを FW ドウグラス選手が決めて先制する。その 1 分後には MF 青山敏弘選手がミドルシュートで 2 点目を決めた。そして前半 42 分左サイドから MF 清水航平選手があげたクロスを FW 佐藤寿人選手が決めて 3−0 とする。

このゴールで佐藤選手は中山雅史氏の持つ、J1 通算最多得点記録である 157 ゴールに並んだ。後半 27 分左サイドから MF 清水選手が上げたクロスを FW ドウグラス選手が決め 4−0 とする。さらに後半 44 分右サイドから MF 柏好文選手が出したパスを FW ドウグラス選手が決め 5−0 とした。

この試合でハットトリックを達成し通算 21 得点したドウグラス選手は、サンフレッチェ広島歴代外国人選手のシーズン最多得点記録(1994 年ハシェック選手の 20 得点)を更新した。このまま試合は終了し 5−0 という圧勝で J12nd ステージ優勝と J1 の年間勝点 1 位を決めた。

2nd ステージ優勝を決め喜ぶ監督と選手たち

第 76 回全日本女子ホッケー選手権大会　準優勝！
地元Ｖの夢ならず

コカ・コーラウエスト レッドスパークス

11 月 22 日（土）、広島広域公園第二球技場において第 76 回全日本女子ホッケー選手権大会の準決勝が行われた。準決勝の対戦相手は、奈良県の南都銀行 SHOOTING STARS。

前半からレベルの高い攻撃力・守備力を見せたレッドスパークス。しかし、SHOOTING STARS も準決勝まで上がってきた質の高いチーム力で、ゴールを許さない。両者とも激しい攻防の末、前半戦を 0-0 で折り返す。
後半に入っても緊迫感のある試合展開が続く中、最終第 4Q に試合が動いた。No.5 の西村綾加選手が大勢を崩しながらもシュートを放ち、待望の先制点を決める。その後、勢いに乗りレッドスパークスは追加点をあげる。終了間際に PC を与えてしまい 1 点を返されるが、粘り強い守備力でレッドスパークスが 2-1 で逃げ切って勝利した。

そして、23 日(日)迎えた決勝戦、対戦相手は岐阜県のソニーHC BRAVIA Ladies。どちらも決勝戦まで上がってきたチームだけあって、とてもハイレベルな戦いになった。ソニーのセンターパスで、幕が切って落とされた。試合開始当初から、ソニーの猛攻にあったレッドスパークスは、第 1Q 終了間際、先制点を与えてしまう。何とか取り返そうとレッドスパークスも攻撃を仕掛けるが、ソニーの堅い守備の前にあと 1 点が遠い。白熱した一進一退の攻防で、前半戦を 0-1 の 1 点ビハインドで折り返す。後半に入って、レッドスパークスは DF 陣でボールを回し攻撃のチャンスを伺う。第 3Q3 分には、錦織えみ選手の強烈なヒットパスが通るもののなかなかゴールを割れない。逆に 6 分には、ソニーにタッチシュートを決められ、痛恨の追加点を与えてしまう。「まずは 1 点」と、積極的に前へ出るレッドスパークスは幾度となく相手ゴールへ攻めるが、最後まで点を奪えず試合終了。第 76 回全日本女子ホッケー選手権大会は、準優勝という成績で終えた。

中国電力
陸上競技部
中国電力陸上競技部

第 54 回中国実業団対抗駅伝競走第大会　第 2 位
20 年連続優勝を逃す

11 月 15 日(日)広島県世羅町にて「第 54 回中国実業団対抗駅伝競走大会」が行われ、中国電力陸上競技部が、19 年連続 20 回目の優勝を目指して出場した。この大会は 1 月 1 日(金)に群馬県にて行われる「第 60 回全日本実業団対抗駅伝競走大会（通称ニューイヤー駅伝)」の予選会を兼ねており、上位 5 チームが出場権を獲得することができる。レースは 1 区の出遅れから流れを掴むことができず、4 区終了時点（コース全体の中間地点）では、先頭から約 3 分差と、優勝に向けて非常に厳しい展開となった。その後、5・6・7 区と連続区間賞を獲得したものの、優勝したマツダチームから 1 分 58 秒の大差をつけられての 2 位という結果になった。

19 年振りの敗戦に、チーム関係者はみな肩を落としたが、近日の練習では気持ちを切り替え、目の色を変えた選手の様子が見て取れた。ニューイヤー駅伝まで残り 1 か月、これからの 1 日 1 日が非常に大事になってくる。ニューイヤー駅伝では、常に上位で戦ってきた経験がある中国電力陸上競技部。敗戦を機にどのように変わるのか，その結果に期待したい。

アンカーの米澤選手がゴール

NTT WEST HIROSHIMA
NTT西日本広島
ソフトテニスクラブ

第 70 回全日本ソフトテニス選手権大会
水澤・長江ペアＶ2 ならず

10 月 23 日（金）～25 日（日）滋賀県長浜市長浜市民庭球場において第 70 回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会が行われた。男子は 183 ペアがエントリーし NTT 西日本広島ソフトテニスクラブからは 3 ペアが出場した。

昨年優勝し、2 連覇をかけ大会に臨んだ水澤悠太・長江光一ペアがまさかの 4 回戦敗退（ベスト 32)、鬼頭・岩崎ペアは 5 回戦敗退（ベスト 16）となった。今季絶好調の村上・中本圭哉ペアは決勝戦まで進出したが、日本の第一人者、篠原・小林ペア（日体桜友会・ミズノ）に完敗を喫し、惜しくも準優勝に終わった。
今後の選手たちの巻き返しに期待したい。

準優勝の村上・中本ペア

10/26～11/25　トップス広島　試合結果

JT サンダーズ
▽V・プレミアリーグ 2015/16
11/21 JT サンダーズ ● 1-3 ○ 豊田合成
11/22　JT サンダーズ ○ 3-2 ● ジェイテクト

CCW レッドスパークス
▽第 76 回全日本女子ホッケー選手権大会
11/13 CCW レッドスパークスホッケー○ 1-0 ソニーHC
11/14 CCW レッドスパークスホッケー○ 1-0 南都銀行
11/15 CCW レッドスパークスホッケー○ 5-0 グラクソ・スミスクライン
　　CCW レッドスパークスホッケー○ 2-1 天理大学ベアーズ

中国電力陸上競技部
▽第 4 回中国実業団長距離記録会
藤森　憲秀選手　28 分 52 秒 67
兼実　省吾選手　29 分 23 秒 25
松井　智靖選手　29 分 29 秒 62

《※広島で行われた試合のみを掲載しています。》

リオデジャネイロ・オリンピック　女子アジア予選
松村杏里選手奮戦及ばず　出場決定持ち越し

シュートを放つ松村選手

10 月 25 日（日）愛知県体育館で行われたリオデジャネイロ・オリンピックハンドボール競技女子アジア予選日本代表の最終戦の相手は韓国。日本にとって韓国はアジアの最大のライバルで、今大会では共に予選を全勝で勝ち進み、この試合に勝てばリオ五輪出場となる大事な一戦だ。広島メイプルレッズのメンバーも合宿をかねて応援に駆けつけた。

試合は開始から韓国にリードされる展開で、日本も追いつこうと点を取るが、21-35 で敗れた。広島メイプルレッズから代表入りした松村杏里選手は、この試合でも果敢にシュートを打ち、チームに貢献した。

今回五輪出場権を逃した日本は、来年の３月に行われる世界最終予選で再度出場権をかけて戦う。

第 40 回日本ハンドボールリーグ　まず男子開幕

11 月 14（土）、15 日（日）に第 40 回日本ハンドボールリーグが開幕し、ワクナガレオリックは、14 日（土）に大崎電気と対戦した。前半、先制され、その後も失点し、13－16 のビハインドの状態で前半を折り返す。後半、2 番谷村遼太選手、9 番佐藤智仁選手の得点などで反撃し同点に追いつき、18 分には 17 番子安貴之選手の得点で 1 度は逆転に成功した。しかし、終了間際に同点に追いつかれ惜しくも引き分けに終わった。

翌 15 日（日）には大同特殊鋼と対戦した。15 番今井昭仁選手の得点で先制し、その後も 9 番佐藤選手、18 番中浦成崇選手の得点などで前半を 14－13 の 1 点リードで終了。しかし後半、大同特殊鋼に主導権を握られ、反撃するも 26－31 で逆転負けを喫した。1 分 1 敗と良いスタートとはならなかったが、これからの巻き返しに期待したい。

ファン感謝デー開催　来季こそＣＳへ
「真赤激」ファンに刺激的な野球を

11 月 23 日（月）にマツダスタジアム広島で開催されたファン感謝デーで来シーズンのキャッチフレーズの発表が行われた。キャッチフレーズは「真赤激　Burn it up!」。3 年連続の A クラス・CS 進出を逃した今シーズン。最終戦の「悔しさ」を忘れることなく、激しい練習に耐え、赤く熱い気持ちで相手チームにぶつかっていく。大人しくまとまるのではなく、情熱あふれるプレーでファンに「刺激的な野球」を届けていく。そんな決意を「真赤」と「過激」を組み合わせた「真赤激」という三文字に込めた。英語フレーズ「Burn it up!」については、「燃えろ！」という意味を持ち、チーム・ファンが一体となり、熱く燃えることのできるシーズンを実現してみせる。そんな決意を込めている。

プレゼンターを務めた田中広輔内野手がボードを掲げると、集まったファンから大歓声が上がった。緒方監督は、「真っ赤に激しく、熱い気持ちを持って戦っていきます。選手・コーチが一丸となって来季はリーグ優勝、日本一を勝ち取っていきます。」と挨拶を締めくくった。25 年ぶりの頂点を目指す監督、ナインの奮闘に期待が高まる。

来シーズンのキャッチフレーズ

バドミントン日本リーグ開幕！　広ガス復活期待！

11 月 1 日（日）、高岡市民体育館で日本リーグ 2015 の第 1 戦、北都銀行との試合が行われた。第 1 ダブルス小池温子・桜井みどりペアは、第 1 ゲーム序盤からリードする展開だったが、中盤に逆転を許し、惜しくも第 1 ゲームを落としてしまう。第 2 ゲームは中盤まで接戦となったが、後半に得点を重ねられ落としてしまい、勝利とはならなかった。続くシングルスは、井上静華選手が出場。第 1 ゲーム、第 2 ゲームとも互いに点を取り合う接戦となるが、敗れてしまう。第 2 ダブルスは奥井智菜美・平井亜紀ペア。終始相手にペースを握られ勝利とはならなかった。高岡で初戦勝利とはならなかったが、日本リーグ 2015 は始まったばかり。次戦からの広島ガスの巻き返しに期待したい。

ラリーを続ける奥井・平井ペア

得点後喜ぶ小池・桜井ペア

V・プレミアリーグ　白星発進

ついに開幕した「2015/16V・プレミアリーグ」。JT サンダーズはサントリーサンバーズとの初戦に挑んだ。

第 1 セット、JT サンダーズは先制点を奪うが、直後にミスなども絡んで連続 4 失点し 1-4 と追う展開に。スコアは拮抗したままセット終盤に突入。そして 19-20 の場面から相手の速攻とスパイクで連続 3 失点し 19-23 と均衡を破られると、再び追いつくことはかなわず第 1 セットを落としてしまう。

第 2 セットも立ち上がりからリードを許す展開に。しかし越川優選手のスパイクと深津旭弘選手のブロックなどで連続 4 得点。攻守がかみ合い 13-10 とし一気に逆転に成功。さらに八子大輔選手の連続スパイクなどで、じわじわと点差を拡大。セット終盤にかけてもセーフティーリードを保ち、優位に試合を展開していく。そして迎えた 23-20 の場面から、ヴィソット選手のバックアタックでセットポイントをもぎ取ると、最後は安永拓弥選手が決め、第 2 セットを奪い返す。

続く第 3 セットは強打と速攻を織り交ぜた多彩な攻撃を展開し、リードを奪う。セット中盤には逆転を許す場面もあったが、15-16 の場面から八子選手のスパイクとサービスエースなどで連続 3 得点し、再び逆転に成功する。要所で連続得点を奪い相手を突き離すと、最後はヴィソット選手がきっちりと決めて 25-20。第 3 セットも連取する。

迎えた第 4 セットは、序盤から一進一退の攻防に。両者にらみ合いのまま、16-18 とわずかに相手が先行する中、ヴィソット選手がスパイクとサーブで大きく流れを引き寄せ 20-18 と終盤でスコアをひっくり返す。JT サンダーズはその後も強気で攻め続け、最後はヴィソット選手が決勝点を叩き込んで、25-21。セットカウント 3-1、白星で「2015/16V・プレミアリーグ」を発進した。

各チームの１推し選手を紹介します。

☆選手紹介コーナー☆

中国電力
陸上競技部
出岐　雄大選手

生年月日	1990 年 4 月 12 日
身　長	160cm
血液型	A 型
出身地	長崎県

担当者からのコメント

独特なフォームが特徴。ロードレースを得意とし、マラソンでのオリンピック出場を目指します。

ロゴマークの意味

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。
ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。

編集協力　広島経済大学　興動館
スポーツによる地域活性化プロジェクト